

# 15年末一時金闘争と一体で 11月行動を闘い抜く 万国の労働者、団結しよう！

# 港合同

全国金属機械労働組合 港合同  
大阪市港区南市岡3-6-26  
TEL 06-6583-4858  
FAX 06-6583-4600

一〇月三十一日から十一月一日にかけて『労働者国際連帯集会』『全国労働者総決起集会』に参加しました。

私達は『前乗り組』という事で三十一日に行われる集会に参加し、その後の歓迎会にも参加しました。

集会は千葉商工会議所の一室で行われました。まず部屋に入ると『全世界の闘いのビデオ』が流れていて終わると司会挨拶で始まり、主催者を代表して動労千葉の田中康

宏委員長から「今の新自由主義は労働者を侮辱した攻撃だ。新自由主義と闘う為に、全世界と連帯していこう」と話がありました。

それから連帯の挨拶として、ひっくり返そう財閥の世の中！打ち倒そう資本家の政府！ゼネストを闘う韓国民主労総、民営化攻撃と闘うドイツ機関士労働組合、ファシスト労組と対決し反戦の闘いに総決起するトルコ国際労働者連帯協会より、

発言がありました。



その後『民営化・外注化・非正規職化を阻止し、戦争と対決する労働運動を！』の中で支部の木下書記長も「国際連帯を強化し、さらなる攻撃にも負けず闘っていく。すると新しい道が切り開ける。また職場から一人でも闘う姿勢を持ち闘うと労働者としての誇りや労働組

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

合としての威厳を取り戻せる。全国・全世界の人達と共に団結していこう」と発言がありました。

そして動労千葉国際連帯委員会からまとめがありインターナショナルを歌い終わりました。日本を取り巻く情勢も大変ですが、韓国・ドイツ・トルコ・在日の人達も大変やなとつくづく思います

日比谷野音に全国から五七〇〇人結集  
**労働者の団結で戦争を止めよう!**

今年も十一月一日に開催される全国労働者総決起集会に参加しました。

集会の前に一〇月一日のトルコの平和集会に対する爆弾テロ事件や韓

たし、明日はもっと集会に参加する人が増えるとの事ですし、どうなる事かとも思いました。それから会場を出て歓迎会に行きました。先ほどまでとうってかわり、とてもリラックスした雰囲気です。楽しくすごせました。しかしながら初日から大変疲れました。

昌一金属支部 M

国セウオル号事件などによって多くの人が犠牲になった事を悔やみ黙祷を捧げました。

そして集会が始まりました。初めに全日本建設

運輸連帯労組関西地区生コン支部の武谷新吾書記次長の挨拶から始まりました。「私たちは、度重なる権力弾圧を受けながら、敵の攻撃の本質は、敵が強いからでなく、体制的危機の反動、弱点から行われているとの立場から敵の攻撃を団結強化へと転嫁させて闘い、二〇一〇年には、生コン価格の引き上げを求め、四ヶ月半にわたる大手ゼネコンへのストライキを打ち抜き、成功させ成果を得ました。今年は、独占資本セメントメーカーに支配されていた大阪の生コン協同組合を、労働現場でのストライキと、集中

した組織拡大活動によって、多数の中小企業が主導する本来の協同組合に戻すべく道筋をつけました。また、関生支部五〇周年事業として新会館が、今年十二月にはオープンします。来年四月には若手労働者の育成を目指し体制を整えています。国鉄闘争一〇四七名解雇撤回闘争では、動労千葉が



組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!

先頭に立ち、ストライキと署名運動で闘った結果、司法の場でJRの不当労働行為を認めさせた事は大きな成果です。この成果を武器に、動労千葉と国鉄闘争全国運動の闘いを結合し、集中して闘えば勝利の道が開かれるものと確信しています。闘う労働運動の前進を目指す十一月集会の成功と継続、国鉄闘争完全勝利に向け、今後も諦める事なく、粘り強く闘う事を表明する」と言いました。

次に、我が港合同の村吉政委員長が挨拶を行いました。「橋下市長や、維新の会の横暴を許したら大阪市問題だけにとどまらず、すべての労働者に悪影響をもたらします。自治体労働者だけの問題ではないのです。非正規職労働者が蔓延し、当たり前でない社会が広がって行けば、働く者の権利が後退させられ、一つ一つの権利侵害に敏感に対応して反撃する陣形を構築することが私たちの任務であります。港



合同は、橋下市長のような労働組合法も守らない自治体の長、弁護士を絶対に許しません。不当労働行為を黙認したら、全国の労働者に影響をもたらします。だからこそ港合同は、公然と団結権を破壊する者とは断固として闘うのです。正義の闘いです。十一月二十二日投票のダブル選挙。世論調査では、反維新候補が厳しい状況になっています。今後暗黒の四年間を送らないためにも、引き続き官民連帯の地域共闘を軸にして闘い抜いていく」と力強い挨拶を受けました。

次に、国鉄千葉動力車労働組合の田中康宏委員長から挨拶を受けていただきました。「私たちには同じひとつの攻撃にさらされ、同じひとつの希望に向かって前進する労働者からの強い叫び声があるのが聞こえます。今日この場にも、国境をこえて、労働市場構造改善に対してゼネストで闘う韓国民



組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

主労総、ドイツ、トルコをはじめ世界各地の仲間たちが集まっています。生命を返せと叫ぶ張り裂けんばかりの怒りの声、民営化、非正規化に立ち向かう力強いスクラム、教育や医療、社会保障、生きる術を取り戻そうと立ち上がるストライキ、戦火と貧困に震える世界中の絶望と希望、そのすべてに国境など存在しません。そうした現実をもたらしめているのは、貧欲な資本家どもだ。今こそ、民営化、外注化、非正規職化攻撃と闘う労働組合を産業をこえて全国の職場に甦らせよう。私たちが、来春闘に向けて、



RICTS (JR千葉鉄道サーピス(株))を貫く組織拡大を必ずやりぬく決意です。戦争への道を許さぬために立ち上がろう。それは平和を求める労働者の特別任務だ。すでに朝鮮半島有事を想定した作戦計画が動きだしている。われわれは二度と戦争への道は歩まない。福島への怒り、沖縄の怒り、



三里塚の怒り、すべてを結びつけて反動安倍政権を倒そう。私たちが歴史を動かす。今こそ闘う労働組合を全国の職場に甦らせよう」と力強い挨拶を受けました。他にも全国からの力強い挨拶を受けました。最後に、インターナショナル、団結ガンバローをして無事に集会が終わる



デモに移りました。銀座の街を全国で闘う労働者で、埋め尽くしました。右翼の妨害の中も怯む事なく突破し無事デモを貫徹しました。今後も様々な弾圧などに負けず、最後まで全国の仲間と共に闘い抜いて行こうと思いました。昌一金属支部 ○

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!